

講義名	日本語資格試験講座【N1対策】				授業形態	
担当教員	戸田 あゆみ		開講期・曜日・時限		後期 火曜日 3時限	
			単位数	2	履修開始年次	1年生
主題と概要						
日本語能力試験N1の合格を目指し、読解と聴解（短文・中文等）を中心に授業を行う。それぞれの問題の特性を知り、効率的に問題が解けるよう、練習問題に取り組み、また、日本語能力試験前には、模擬試験も行う。（模擬試験の日程は、本試験に合わせるためシラバスの順番ではない可能性がある。その場合は、事前に授業内で説明する）						
到達目標						
1. 留学生がN1受験のための読解のポイント、聴解のポイントを身につける 2. 模擬試験を行うことにより、本番の試験に備える。						
提出課題						
授業中に指示						
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法						
授業中に個別に指示						
評価の基準						
最初のテスト（10％） 中間試験（40％） 期末試験（50％）						
履修にあたっての注意・助言他						
1. 出欠確認は毎回点呼を行う 2. 5回以上欠席した場合は期末試験を受けることができない 3. 授業が始まって15分以内の入室は遅刻とみなし、遅刻3回で1回の欠席となる 4. 15分以上の遅刻は欠席とみなす（授業は受けてもよい） 5. 授業時には辞書を携帯すること、復習できるように必ずメモをとること						
教科書						
参考図書						
.日本語能力試験N1 文法.			氏原庸子他	Jリサーチ	1600	9784863922334
.日本語能力試験N1 聴解.			氏原庸子他	Jリサーチ	1800	9784863922280
.日本語能力試験N1 語彙.			氏原庸子他	Jリサーチ	1600	9784863922426

その他		
1.『くらべてわかる日本語表現文型辞典』大塚YWC.A Jリサーチ 2009 ISBN978-4-901429-72-6 2.『スーパー合格日本語能力試験N1文法対策徹底テキスト』行田悦子他著 秀和システム 2010 ISBN978-4-7980-2564-3 C0081 3.『日本語文型辞典』グループ・ジャマシイ くろしお出版 1998 ISBN4-87424-154-9		
授業計画		
1．授業内容や評価方法の説明／最初のテスト 予習内容：N1試験について、内容や出題項目の確認、N2の語彙の復習に取り組んでおくこと。（120分） 復習内容：講義ノートの整理・復習し、授業内容の理解を深めておくこと。（120分） 2．読解 短文・中文、聴解 予習内容：シラバスに提示している参考資料等のN1の語彙、文法を自主的に学習し講義に出席すること(120分) 復習内容：講義ノートの整理・復習し、授業内容の理解を深めておくこと。（120分） 3．読解 短文／中文、聴解 予習内容：シラバスに提示している参考資料等のN1の語彙、文法を自主的に学習し講義に出席すること(120分) 復習内容：講義ノートの整理・復習し、授業内容の理解を深めておくこと。（120分） 4．読解 短文／中文、聴解 予習内容：シラバスに提示している参考資料等のN1の語彙、文法を自主的に学習し講義に出席すること(120分) 復習内容：講義ノートの整理・復習し、授業内容の理解を深めておくこと。（120分） 5．読解 短文／中文、聴解 予習内容：シラバスに提示している参考資料等のN1の語彙、文法を自主的に学習し講義に出席すること(120分) 復習内容：講義ノートの整理・復習し、授業内容の理解を深めておくこと。（120分） 6．読解 短文／中文、聴解 予習内容：シラバスに提示している参考資料等のN1の語彙、文法を自主的に学習し講義に出席すること(120分) 復習内容：講義ノートの整理・復習し、授業内容の理解を深めておくこと。（120分） 7．中間試験 読解、聴解、語彙 予習内容：シラバスに提示している参考資料等のN1の語彙、文法を自主的に学習し講義に出席すること(120分) 復習内容：講義ノートの整理・復習し、授業内容の理解を深めておくこと。（120分） 8．中間試験の解説と読解問題のまとめ 予習内容：シラバスに提示している参考資料等のN1の語彙、文法を自主的に学習し講義に出席すること(120分) 復習内容：講義ノートの整理・復習し、授業内容の理解を深めておくこと。（120分） 9．読解 長文、聴解 課題理解 予習内容：シラバスに提示している参考資料等のN1の語彙、文法を自主的に学習し講義に出席すること(120分) 復習内容：講義ノートの整理・復習し、授業内容の理解を深めておくこと。（120分） 10．色々な読解問題、聴解 ポイント理解 予習内容：シラバスに提示している参考資料等のN1の語彙、文法を自主的に学習し講義に出席すること(120分) 復習内容：講義ノートの整理・復習し、授業内容の理解を深めておくこと。（120分） 11．色々な読解問題、聴解 概要理解 予習内容：シラバスに提示している参考資料等のN1の語彙、文法を自主的に学習し講義に出席すること(120分) 復習内容：講義ノートの整理・復習し、授業内容の理解を深めておくこと。（120分） 12．色々な読解問題、聴解 即時応答 予習内容：シラバスに提示している参考資料等のN1語彙、文法を自主的に学習し講義に出席すること(120分) 復習内容：講義ノートの整理・復習し、授業内容の理解を深めておくこと。（120分） 13．色々な読解問題、聴解 総合理解 予習内容：シラバスに提示している参考資料等のN1語彙、文法を自主的に学習し講義に出席すること(120分) 復習内容：講義ノートの整理・復習し、授業内容の理解を深めておくこと。（120分） 14．模擬試験 予習内容：これまでの資料を見直し、間違いの確認、質問等をまとめておくこと。（120分） 復習内容：必ず試験の復習をして、授業内容の理解を深めておくこと。（120分） 15．模擬試験の解説と総括		
授業形態（アクティブ・ラーニング）		
○	ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
	ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
	オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A/L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連		
この科目の修得は流通科学大学の定めるディプロマポリシー「知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材」の育成に關与している。		
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述		
実務経験の有無及び活用		
備考		